



たまな 市議会だより

2015

5/1

NO.38



■九州看護福祉大学 第18回入学式 平成27年4月2日
今年度から「助産学専攻科」が新設され、総勢375名が入学
(九州管内366名で内県内出身者201名、九州圏外が9名)

◎定例会・委員会報告

..... P2～P6

◎ここが聞きたい!一般質問 17名登壇

..... P7～P15

◎市民の声「若者に物申す」

..... P16

平成27年第1回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第1号	専決処分事項の承認について 平成26年度玉名市一般会計補正予算(第7号)	議第27号	玉名市地域包括支援センターの職員等の基準に関する条例の制定について
議第2号	平成26年度玉名市一般会計補正予算(第8号)	議第28号	玉名市食料・農業・農村基本条例の制定について
議第3号	平成26年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	議第29号	玉名市教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について
議第4号	平成26年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	議第30号	玉名市公告式条例の一部を改正する条例の制定について
議第5号	平成26年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	議第31号	玉名市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について
議第6号	平成26年度玉名市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	議第32号	玉名市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について
議第7号	平成26年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第3号)	議第33号	玉名市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第8号	平成26年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計補正予算(第3号)	議第34号	玉名市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第9号	平成26年度玉名市水道事業会計補正予算(第4号)	議第35号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議第10号	平成26年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第4号)	議第36号	玉名市一般職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第11号	平成26年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第4号)	議第37号	玉名市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議第13号	平成27年度玉名市国民健康保険事業特別会計予算	議第39号	玉名市保育所における保育に関する条例を廃止する条例の制定について
議第14号	平成27年度玉名市後期高齢者医療特別会計予算	議第41号	玉名市水道事業の設置等に関する条例及び玉名市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について
議第16号	平成27年度玉名市簡易水道事業特別会計予算	議第42号	あらたに生じた土地の確認について
議第17号	平成27年度玉名市浄化槽整備事業特別会計予算	議第43号	字の区域の変更について
議第18号	平成27年度玉名市九州新幹線漏水等被害対策事業特別会計予算	議第44号	市道路線の認定について
議第19号	平成27年度玉名市水道事業会計予算	議第45号	和解及び損害賠償額の決定について
議第20号	平成27年度玉名市公共下水道事業会計予算	議員提出第1号	玉名市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
議第21号	平成27年度玉名市農業集落排水事業会計予算		
議第22号	玉名市名誉市民条例の制定について		
議第23号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の制定について		
議第24号	玉名市立小学校臨時教員の給与等に関する条例の制定について		
議第26号	玉名市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の制定について		

■賛否の分かれた議案

議 案		北 本 将 幸 市民之	多 田 限 啓 二 (無会派)	松 本 憲 二 (自友之)	徳 村 登 志 郎 (公明党)	城 戸 淳 新生之	西 川 裕 文 新生之	嶋 村 徹 市民之	内 田 靖 信 自友之	江 田 計 司 (無会派)	田 中 英 雄 市民之	横 手 良 弘 市民之	近 松 恵 美 子 (無会派)	福 嶋 譲 治 無会派	永 野 忠 弘 (自友之)	宮 田 知 美 市民之	前 田 正 治 共産党	森 川 四 郎 市民之	高 村 和 博 (自友之)	中 尾 嘉 男 (無会派)	田 畑 ひ さ よ し (市民之)	小 屋 野 幸 隆 (市民之)	竹 下 幸 治 市民之	吉 田 き と く (市民之)	作 本 幸 男 (新生之)	議 決 結 果		
議 第 1 2 号 平 成 2 7 年 度 玉 名 市 計 算	議員提出【修正案】(1号) 歳入フッ化物洗口事業費の減額	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	棄権	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	否決	議長裁決により否決 (賛11、反11)	修 正 可 決
	議員提出【修正案】(2号) 歳入サッカー場建設事業(基本設計)の削除	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	議長	修正案可決 (賛12、反11)		
	議員提出【修正案】(3号) 歳入・歳出玉名町小学校校舎等改築事業費(実施計画)の削除	×	×	○	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	議長	修正案否決 (賛9、反14)		
	文教厚生委員会修正案(第1号) 歳出フッ化物洗口事業費(人件費を除く)	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	棄権	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	議長	修正案否決 (賛10、反12)		
	文教厚生委員会修正案(第2号) 歳出サッカー場建設事業費(基本設計)の削除	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	議長	修正案可決 (賛13、反10)		
	修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛22、反1	
議第15号平成27年度玉名市介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛22、反1)	
議第25号平成27年度玉名市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛22、反1)	
議第38号平成27年度玉名市保育所条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛22、反1)	
議第40号平成27年度玉名市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	原案可決 (賛22、反1)	
決議案第1号新玉名駅駐車場の有料化を求める決議の提出について		×	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	議長	原案否決 (賛11、反12)	
決議案第2号玉名市特別顧問の調査に関する決議の提出について		×	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	議長	原案否決 (賛10、反13)	

※市民ク・・・市民クラブ/新生ク・・・新生クラブ/自友ク・・・自友クラブ/無会派・・・無会派

請願・陳情 審議結果

件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
平成26年陳第8号	サッカー場建設に伴う陸上競技場整備を求める陳情	文教厚生委員会	継続審査 (賛成多数)
請第1号	国指定重要文化財旧玉名干拓施設の整備活用に関する請願	文教厚生委員会	採 択 (全員一致)
請第2号	将来展望がひらける支所・公民館・保健福祉センター・図書館等の集約施設建設を求める請願	総務委員会	採 択 (全員一致)
陳第1号	玉名市政治倫理条例に関する陳情	議会運営委員会	継続審査 (全員一致)

サッカー場建設 議論不足で× フッ化物洗口(虫歯予防)全小学校で開始○

一般会計予算可決

3月定例会

301億8千791万3千円

平成27年第1回定例会が3月2日から3月27日まで開催され、26年度一般会計・特別会計等補正予算、27年度一般会計・特別会計等予算、条例など48議案のうち、45件が原案どおり可決、1件が修正可決、2件が否決となった。

可決された主な事業

◎玉名町小学校校舎等改築のための実施設計費 4千70万3千円

◎玉陵小学校（仮称）建設に伴う事業費 3億184万3千円

◎岱明玉名線整備事業費 7億3千854万2千円

◎横島体育館建設事業費 5億2千317万8千円

◎35人学級編成事業（玉名町小学校4年生に教職員を一人配置）事業費 503万円

◎フッ化物による洗口事業（虫歯予防） 255万4千円

議員提出議案は実らず！

◎新玉名駅駐車場の有料化を求める決議案

新玉名駅駐車場の混雑問題の早期解決を図るため有料化を求めるものであるが、本会議で否決された。

◎玉名市特別顧問の調査に関する決議案

特別顧問の設置が秘密裏にされていたこと、その必要性、要綱で設置した妥当性、公金支出の妥当性、などについて調査するための特別委員会の設置を求める決議案が出されたが、本会議で否決された。

主な討論

フッ化物洗口事業費 賛成・反対

原案賛成

横手良弘議員

フッ化物洗口事業予算に対して修正案が出されたが、市民（子供）の健康と幸せを守るのは議員の務めであり今回の予算については今年度から県下すべての学校で実施されるもので修正に反対。

原案賛成

田中英雄議員

（適切に溶かした）フッ化物を劇薬との表現は誤解を与える。モデル校視察や有明保健所との勉強会で十分に説明を聴き、議論を重ねて安全であることは確認している。責任ある判断を!!

原案反対

北本将幸議員

フッ化物洗口は、安全性等において賛否両論さまざまな意見があり、世界的にも社会問題となっている公共政策である。玉名市の歯科保健の現状は、良好であり、現時点で保育・教育の場における集団フッ化物洗口を導入する必要性はない。

原案反対

近松恵美子議員

フッ化物洗口の是非以前に虫歯予防のあり方を考えるべき。給食の見直し、よく噛むことの指導、ストレス対策など、当たり前の生活、より自然な方法をまず第一に考えるべきであり、反対する。

サッカー場建設 賛成・反対

原案賛成

嶋村 徹議員

大会運営上、最低でもフィールド2面の整備が必要であるとのサッカー場建設検討委員会の意見もあり、修正案について反対である。今後は、特別委員会において検討をしていただきたい。

原案反対

西川裕文議員

玉名町小学校校舎等改築の実実施設計の予算に対し、滑石小も含め玉名中学校校区全体に説明不足。サッカー場建設検討委員会に市より再建議の提案、陸上競技場も含め2面のサッカー場に疑問。

原案反対

松本憲二議員

金栗広場拡張による400mトラック建設に無理があるのはわかるがサッカー場だけ建設して400mトラックはまた考えるのは費用から見ても合理性がない。検討に時間をかける必要がある。

原案反対

前田正治議員

保育料や延長保育料の新たな負担、桃田運動公園体育館や支所窓口の民間委託予算など容認できない。学校図書館図書整備は5カ年計画の予算化がなされていない。したがって反対する。

電子入札システム4月から開始

総務

平成27年3月16・17日午前10時から開催

■予算2件・条例8件・専決処分事項1件・その他1件

■主な審査項目

・26年度玉名市一般会計補正予算

・27年度玉名市一般会計予算

・玉名市名誉市民条例の制定

・玉名市情報公開条例の一部を改正する条例の制定

・玉名市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正をする条例の制定（教育長）

・将来展望がひらける支所・公民館・保健福祉センター・図書館等の集約施設建設を求める請願（天水地区）

■主な質問と回答

Q、臨時福祉給付金の受給状況は。みなさん受給されたのか。高齢者等には書類記入等が難しいところがあるが、フオロイをしているのか。

A、対象者1万6千426人、申請受付者1万5千519人、認定支給者1万5千278人。支給率98・4パーセント。申請が困難な高齢者と把握できたところは、自宅訪問して説

明にあたった。

Q、平成26年度の自主防災組織の実績と補助金は。今後の組織率向上の見込みは。

A、平成26年度に18の行政区が新たに結成され、組織率は61・7パーセントまで上昇した。

資機材に5万円、活動等に1万円の補助をしている。今後の組織率に関しては、行政区の総会等で承認されれば結成されることとなる。さらに組織率向上に努めていきたい。

Q、広報紙が月1回になるが、経費は減るのか。2回が1回になった経緯。広報紙と一緒に配布される資料の仕分けも、シルバーに委託できないか。

A、1日号と15日号のページを合わせた経費を要求している。情報量は一緒なので、どれだけ削れるか分からない。1回になった経緯は、区長協議会での要望や、県下の状況、議員からの指摘等々をかんがみ、協議を行ない決定した。資料の仕分けは、今後研究する。

Q、電子入札の負担金の内訳、運用、メリットは。

A、システム開発費245万8千円、運用費280万4千700円。Aランクとコンサルは4月から開始、その他は10月をめどに登録していただき開始したい。メリットは、業者の方は、閲覧、入札に出向かなくてよい。市は、ファックスで通知していたが、電子メールでできるので経費節減できる。

Q、市制施行10周年記念行事の内容、参加者等は。

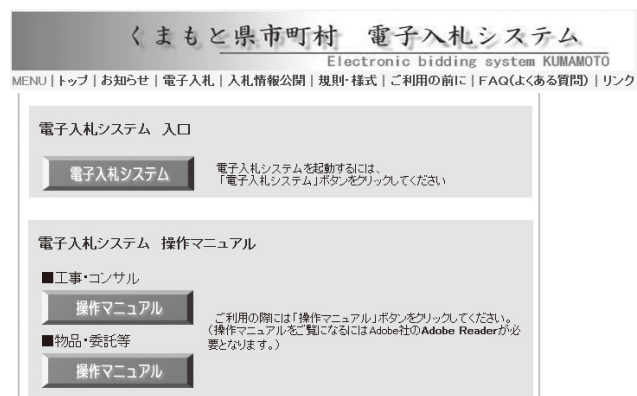
A、今年の10月3日に式典を予定。内容については、今から詰めていくが、市政功労者の表彰などのほか、一般市民が参加できるようなイベントも検討していく。また、友好都市の受け入れも検討している。

Q、合併前に旧市・旧町で認定していた名誉市民5名の方は、10周年の記念式典の時に、新たに授与式をされるのか。功績を知らせるため、何らかの方法はとるのか。

A、合併時から、引き続き名誉市民との考えなので、新たに授与は考えていない。功績の周知は何らかの方法を考え、写真の掲示も検討する。

Q、地域おこし協力隊の活動内容は。

A、今年度は研修を中心に行なって、今、葉草を使ったお菓子類の開発等を行なっており、今後もより良い方法で活動し、情報を広報紙、ホームページを使って発信していく。



▲今年度より始まる電子入札システムのホームページ画面

■予算14件・条例3件・専決処分事項1件・その他4件

■主な審査項目

・26年度一般会計補正予算

・27年度一般会計予算

・食料・農業・農村基本条例の制定

■主な質問と回答

Q、国の補助事業である施設園芸緊急再生対策事業補助金や生産総合（強い農業づくり交付金）事業補助金で不採択が多かった理由は。また、不採択にならないように市でチェックできないのか。

A、不採択になった理由として、国、県のポイント制によるものがある。

市では内容はチェックするが、審査は国で行なわれるため、ポイントのランクなどは市ではわからない。

Q、団体営農業農村整備事業補助金で、暗渠排水整備60ヘクタールが今回追加される。現在

市には約900ヘクタールの申請がある中で、今後の計画は。

A、玉名、岱明、横島、天水の各自治区でそれぞれ同じくらの進捗率になるような配分を考えており、申請順をもとに割り振りしていく。また、現在も申請を受け付けているが、優先順位は低くなる。

Q、スーパープレミアムつき商品券について、周知不足や買い占めなどが心配されるが対策はどのように考えているのか。

A、購入申し込み書つきのチラシなどを全戸に配布するなど周知に努め、販売は原則一人につき5万円とし、販売窓口に来た本人にのみ販売するよう考えている。実行委員会で過去2回の商品券事業の反省を踏まえながら、一部の買い占め等が起らない仕組みを考えていきたい。

Q、夏祭りの補助金はどのように見直したのか。

A、岱明夏祭りとは横島夏祭りは自主財源がなく、また予算の繰越金があったため、その繰越金の半分の額を従来の補助金から減額した。天水夏祭りは自主財源として協賛金を集めているので、補助金の減額はない。

Q、渇水対策工事はいつぐらいまであるのか。

A、工事は平成29年度で完了予定である。

Q、食料・農業・農村基本計画について、作成委託業者の選

び方、策定審議会のメンバーへの女性の登用の考えは。

A、委託先は、先進地の事例等を検証して、経験のある事業者6社程度を指名して入札を行なっていきたい。

また、計画の策定審議会は20名ほどの構成を考えており、公募も行なうし、また女性の登用も考えている。

Q、浄化センター（松木）の改修の予定は。建てかえなど長期的な計画はないのか。

A、浄化センターは昭和56年竣工で、機器類については長寿命化計画を立て、改修年度を取り決め計画的に更新している。施設については、1期5カ年程度をめどに、一つの施設の改修を行なっている。建物の改築などは財政的な問題もあるので、市の全体的な計画の中で考えていく。

このほか、6次産業促進事業の成果、道路新設改良工事の計画、公園の管理などについて審議した。

建設経済

平成27年3月18・19日午前10時から開催

「まち・ひと・しごと創生」で商品券事業実施



議員 みかんタクシーといちごタクシー・しおかぜタクシーの補助制度の違いについて市民より疑問と不安の声が出ている。好評を得ているみかんタクシーの先例があるのになぜ違う制度をとったのか。メーター記録が残らない運行では実績等の把握もできない。さらに問題なのはバス路線補助時の額より縮減率が大きく異なる。みかんタクシーではほぼ1/3の縮減に対しいちごタクシー・しおかぜタクシーはほとんど同じ補助額である。再考を求める。

企画経営部長 いちごタクシー・しおかぜタクシーは運行ルートが定まっているみかんタクシーと違い、一本ごとに予約状況に応じた時間内の最も効率的な運行ルートの設定が求められる。その妥当性を検証する必要があるなど、いちごタクシー・しおかぜタクシーは走行距離に応じた補助方式はなじまないため、日額での補助方式を行な

乗り合いタクシー、補助方法に疑問！



福嶋 譲治
(無会派)



▲いちごタクシー

議員 今議会に玉名市食料・農業・農村基本条例の制定が上程された。農業中心の玉名市の姿勢に合致した条例だと思うが、文言だけに終わってはいけない。市政にどのように生かされるか農業・農村への効果を示されたい。

産業経済部長 農業を取り巻く現状は、TPP参加問題等厳しい状況にある。農業及び農村の振興を図るためには、競争力のある農業の確立と、農業が本市の基幹産業であることを再認識する必要がある。そこで、農業者、農業に関する団体、市民及び食品関連事業者等の意見を反映した農業基本計画を策定する。

実のある農村基本条例に！

議員 2020年東京オリンピック・パラリンピック選手の強化合宿地誘致について。

市長 取り組み状況として、玉名観光協会、玉名温泉観光旅館組合、玉名市体育協会と共に、本年1月26日にキャンプ誘致に向けた最初の事前協議を開催した。今後、地域の活性化のため市民が一体となって取り組めるよう努める。

議員 教育問題(1)放課後活用と土曜活用、そして学力向上について(2)平成27年2月24日付熊本県教育委員会通達の学力向上を目的とした土曜授業の取り組みについて。学力格差の是正を。

教育長 (1)低学年を対象に学習・体験活動等を行なう「放課後子ども教室」を3校で実施しているほか、各学校でも補充学習、部活動等に放課後を活用している。土曜日は部活動を実施している学校が多い。(2)各校の工夫した取り組みにより学力向上に一定の成果が

東京オリンピック強化合宿地を誘致しよう！



吉田 きとく
(市民クラブ)



▲レスリング練習風景

議員 九州経済調査協会発表「都市再構築と地方創生のデザイン」について集住地区及び旧庁舎跡地等について。

企画経営部長 本市には集住地区が既に1ヶ所、旧本庁舎の周辺が設定されている。地域活性化策は既に集住地区に限らず市全域で行なっており平成27年度策定の玉名市総合戦略に盛り込む。

議員 玉名市民会館と新市民会館の舞台技術者について。

企画経営部長 現在、音響・照明などの操作は専門知識や経験が必要とされ、3年から26年の経験を積んだ自治振興公社職員6名で対応している。

文教厚生 フッ化物洗口の全小中学校での実施は疑問が残る 文教厚生

平成27年3月20・23日午前10時から開催

■予算8件・条例9件・請願1件・陳情1件(継続審査)

■主な審査項目

- ・26年度一般会計補正予算
- ・27年度一般会計予算
- ・27年度国民健康保険事業特別会計予算
- ・107億3千460万6千円
- ・74億8千437万4千円
- ・玉名市保育所条例の一部改正
- ・玉名市介護保険条例の一部改正
- ・国指定重要文化財旧玉名干拓施設の整備活用に関する請願

■主な質問と回答

Q、新制度で保育料と延長保育料の保護者負担額はどのようになるか。

A、 保育料の算定基礎を所得税から市県民税とするため、平成26年度と比較して、保育料が上がる家庭、下がる家庭がそれぞれ約30%と見込んでいる。

また延長保育料は公立保育所が30分50円の設定で上限なし。私立保育園の多くは月額一律千円となる。

Q、学校給食センターの食材購入先の選定について。

A、 各センターでの運営協議会で審議し、約20業者を選定している。食材の値段より食の安全安心を第一に考慮している。

Q、エンジョイ・イングリッシュの今後の拡充と児童・保護者の感想は。

A、 平成27年度に小学校1年から6年生、将来的には中学校3年生まで実施する予定である。先生が指導し教え込むのではなく子供たちが英語になれる親しむことを目的としている。研究指定した小学校でのアンケートでは、児童の8割が英語であいさつできる、また保護者の8割が覚えた英語を家庭で児童が使っていると回答しており、おおむね好評を得ていると考える。

Q、全小中学校でのフッ化物洗口を実施する理由は。

A、 当市の12歳児の3人に1人以上が虫歯を持ち、虫歯有病者率の自治体での順位も明らかに下がってきており、全小中学校において希望者に対するフッ化物洗口を実施すべきと考える。



▲ボランティアの方々と一緒にフッ化物洗口準備をしている横島小学校

Q、学校統廃合を考えると、玉名町小学校校舎改築の実施設計は早すぎるのではないか。

A、 平成23年度に耐震補強をしたが、耐力度調査で基準に満たないことから建てかえが必要であり、今回実施設計を行なう。同校は単独校として存続できる規模であるため、統廃合の必要性はないと考える。

Q、具体的なサッカー場建設案への同意がないまま基本設計の予算を計上するのはいかがなものか。

A、 今年度中に基本構想を策定し、その後公共施設等建設特別委員会で検討していただいた後に基本設計の発注を行なう考えである。

※なお、各委員からフッ化物洗口事業及びサッカー場建設に関連する予算を減額する修正案が提出され、それぞれ可決、また玉名町小学校改築に関連する予算の修正案は否決となった。

■陳情・請願

国指定重要文化財旧玉名干拓施設の整備活用に関する請願は全員一致で採択。継続審査となっていたサッカー場建設に伴う陸上競技場整備を求める陳情は、サッカー場建設に関する検討課題が数多くある点から継続審査とした。

地方創生の国政策に対する 市の施策について



田畑 ひさよし
(市民クラブ)

議員 全国的な社会現象である少子化問題は国策として早急に対策を示すべく、地方自治体も最優先に出生率向上への対策を。定住促進の施策として、希望園に入園できる待機児童「ゼロ」施策を。玉名市に移住して家を建てる方に300万円、第一子に10万円、第二子30万円、第三子100万円の補助を望む。定住促進に向け英断を。

企画経営部長 平成27年度に外部の方々（産・官・学・金・労等）による審議会を立ち上げ玉名市人口ビジョンや具体的な数値目標を設定した玉名市総合戦略を策定していく中で、子育て支援策や定住促進策等を検討していく。

議員 緊急災害時の非常食・防災備品は、**総務部長** 各支所に備蓄しているが、今後は、各避難所の備蓄も検討する。

議員 許認可申請には誤解なき対応を。**産業経済部長** 現地調査を踏まえ、速やかに対応する。

議員 鳥獣被害対策と処置について。有害鳥獣捕獲、電気柵、わな等に助成金を増額し捕獲頭数を高め、被害を防ぐ積極策を強く要望する。処理場設置も重要な検討課題と考える。

産業経済部長 各種事業推進の結果、被害金額は激減し、捕獲頭数は2倍を達成。処理施設については検討する。

議員 一市三町合併10年たち合併に疑問の声あり。市民に検討結果の公開を。**市長** 県が市町村と連携し総合的な検証を行ない、3月中旬に結果を公表する。

議員 ふるさと納税された方に、市内農産物を謝礼し生産者増収益につなげる施策を。さらなる納税増へ向け前進を。

総務部長 今後は、イチゴやミカン等の地元農産物の送付を検討するなど、積極的に玉名の魅力を発信していく。



▲一市三町合併の象徴の新庁舎
10年の検証は

日本一明るい市を目指す



宮田 知美
(市民クラブ)

議員 埼玉県の東松山市は国の「地域の元気臨時交付金」による補助事業費1億8千万円かけてすべての防犯灯をLED照明にかえた。各区の防犯灯の取りかえ作業や器具の老朽化による修繕費の低減と市負担を半分にするのが目的だ。その他の自治体も各種の補助金によりLED化を進めている。玉名市も市民の安心安全のためにLED化対策を進め日本一明るい市にする考えは。

市民生活部長 電灯交換の労力と維持管理費用の軽減が図れることから現在申請件数の9割をLED照明が占めている。LED照明に限って補助金上限の5千円増額と地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用する620灯分の補助金の予算を計上しており管理団体に十分に趣旨を説明し防犯灯のLED化を推進していく。



▲庁舎前駐車場の安くて、明るいLED

まち・ひと・しごと創生の 取り組みについて

議員 玉名市には九州看護福祉大学や5つの高校があるが卒業後も本市にとどまっているのか。新玉名駅周辺を活性化するような企業の打診はあっているのか。地方創生による投資を選択し集中して行なうべきではないか。

企画経営部長 平成25年度に九州看護福祉大学を卒業した学生の県北地域への就職率は8%で、市内の高校の平成26年度卒業生の進路先では20%が荒玉地域となっている。また、新玉名駅周辺の民間による開発について、現在のところ承知はしていない。平成27年度に策定する玉名市総合戦略には、定住促進策や観光振興策、子育て支援策等を盛り込み、事業推進を図っていく。

建議の変更、 市が求めてよいのか？



西川 裕文
(新生クラブ)

議員 サッカー場建設検討委員会で十分に検討され、提出された建議に対し市が求めて変更してよいのか。

教育部長 桃田運動公園の400mトラック陸上競技場整備は、現在の広場を北側へ大規模に拡張しなければならぬ。このことを市内部で精査し、「屋外トイレの撤去」、「北側の駐車場がほとんどなくなる」などの課題が出てきた。この課題を解決することは、極めて困難であると考え、サッカー場建設検討委員会に再検討を依頼した。

市民広場への建設は不適！

議員 新しい市民会館の建設場所、福祉センター前の市民広場は、空間・景観を配慮すれば不適当である。

企画経営部長 市民広場への建設は、用地買収が不要なこと、市役所新庁舎など周辺施設の駐車場が共同利用できることなどから適地と判断した。建設



▲福祉センター前市民広場のオープンスペース

旧庁舎の解体・撤去と その跡地活用について



内田 靖信
(友友クラブ)

議員 解体、撤去の積算を行なうとして当初予算に480万円計上されているが、新庁舎への移転はすでに3年以上も前に決定しているのに、予算措置が遅いのでは。

市長 時期を逸するべきではないが、財源の確保と同様に、大切に重要な事柄であり拙速な判断を避けるべき。

議員 具体的活用策の決定の遅れに伴い、旧庁舎が長期間、防犯、防災、景観上の問題を抱え存在する。解体撤去時期は。

企画経営部長 現時点では、本庁舎跡地等活用基本構想の策定完了を見据えた平成28年度が最も早い予定となる。

議員 旧庁舎跡地の活用策は。

市長 議員や市民の意見を十分に拝聴するなどし来年度中には決定したい。

議員 静光園老人ホーム民営化について。地方債の償還残も多額あり、敷地も広く、施設も真新しい静光園は無償



▲静光園老人ホーム

譲渡より借し付けが適当では。

健康福祉部長 土地については、譲渡先に負担がからないような方法、建物については、無償譲渡で検討している。

議員 民営化事業者の募集方法と地理的範囲は。

健康福祉部長 募集方法については、公募、地理的範囲は、今後検討する。

議員 玉名市と深い関連がある玉名市社会福祉協議会への指定管理はできないか。

健康福祉部長 社会福祉法上、玉名市社会福祉協議会の経営も可能であるが、入所者が社会福祉法人の運営する施設や専門職員と連携を図ることを目的に、法人内で介護保険施設等を運営し、おおむね10年以上以上良好な運営をしている法人が適当と想定される。



嶋村 徹
(市民クラブ)

行末川下流域岱明漁港 航路整備について

議員 行末川下流域漁港の汚泥（ヘドロ）の堆積が増し漁船の入出港が常時できない。また廃船が埋まったままの状況であり早急に改善を望む。

産業経済部長 新川漁港の泊地・航路については、平成27年度に水産物供給基盤機能保全事業にて測量を行ない、この結果からしゅんせつや対策工事の比較検討を行なった上で策定した維持管理計画に基づき、維持保全工事ができるように、国・県と連携して進めていく。廃船は所有者に対し、移動処分を依頼するため漁港内に掲示を行なっているが、自主的に対応される所有者は一部であり、所有者の把握も困難である。平成24年度より漁港区域内の放置船・廃船の撤去処分を進めており、新川漁港については、本年度末までに実施予定である。

新玉名駅を基点として サイクリングロードができないか

議員 本市にある多くの史跡や観光地を、レンタル自転車で楽しみながら回れるサイクリングロードができないか。

産業経済部長 山鹿市から熊本市にあるような自転車専用道路をつくるとなると相当の経費が必要。しかしながら、自転車を利用して玉名の史跡や文化財、自然や街並みなどをゆつくり、じっくり見て回れることは、玉名の新たな魅力発見にもつながる。当市の場合、既存の道路網を活用したコース設定が考えられ、利用者の安全性の確保などの課題もあるが、今後、関係機関とも連携し、自転車で回遊して、温泉で汗を流して帰れるようなサイクリングコースの設定について検討する。



▲漁港内に埋もれたまま放置してある廃船



田中 英雄
(市民クラブ)

具体的な財政計画は?!

議員 市民会館、サッカー場、（仮称）玉陵小学校・玉名町小学校の新築等のための財政計画は。

総務部長 玉名市民会館の建てかえは23億円以上を見込み、サッカー場建設は約11億円、（仮称）玉陵小建設及び玉陵中大規模改修は約20億円、玉名町小校舎改築は約20億円を計画している。

議員 将来の歳入の見通しは。

総務部長 公共施設の更新等により、平成33年度以降、単年度で10億円を超える財源不足のおそれ。行政改革大綱や公共施設適正配置計画を確実に実施し、市財政の規模縮小を図っていく。

議員 人口増のための対策はあるのか。

企画経営部長 定住化基本構想に掲げる事柄を粛々と推進している。また、地方版総合戦略を平成27年度中に策定し、子育て支援策などの人口増加に資する取り組みに、期限を区切り、確かな成果が得られるよう努める。



▲新設された職員駐車場

議員 市職員駐車場が新設された。使用料等の負担は必要だと思うが。

企画経営部長 交通の状況、支所や出先機関等に勤務する職員とのバランス、正規職員以外にもさまざまな勤務形態の職員がいること、休日開催のイベント時には一般開放すること等を考慮すると有料化の実施には至らなかった。

議員 農漁業の繁忙期の人手不足を解消しコストダウンや作業の軽減につなげるため、人材育成派遣のシステムをつくるべきだ!!

産業経済部長 人材派遣システムの構築については、ハローワークやシルバール人材センターを活用している。今後は、人材育成に関する補助事業等を活用し、関係機関と連携を図りながら就業環境づくりに取り組んでいく。

一般質問



多田 啓二
(無会派)

どうなる4月スタート 子ども子育て支援新制度

議員 共働き世帯が多くなる昨今、保育園の利用はますますふえている。なぜ公立保育所4園が延長保育を受け入れていないのか。

健康福祉部長 公立3園では実施している。4園は、保育士が不足しており児童の安全確保を配慮する中で、運営ができない状況下にある。

議員 子育て世帯の負担軽減を図るため、延長保育料の補助の考えは。

健康福祉部長 新制度では、保育時間が標準時間認定と短時間認定になる。延長保育は、通常保育を超えた時間のため、市独自の補助は考えていない。

学童保育について問う

議員 どうする学童保育定員の超過受け入れは。

健康福祉部長 新制度は、6年生までが対象となり定員を上まわる申込みがある。築山校区に1クラブふやすなど



▲延長保育を行っていない公立保育所

対応する。今後は、教育委員会と連携を図り、事業計画に基づき進める。

議員 本市の既存校舎及び統合される学校施設に学童保育のスペース活用は。

教育部長 既存校舎については、今後も学校側へ学童保育や施設の利活用について理解や協力を求め、統合される学校施設については、施設の配置等を検討する中で関係機関等と協議する。

議員 非課税世帯、又はひとり親世帯が預けられるようにぜひ全額補助できないか。

健康福祉部長 多子世帯の第3子以降の児童及び非課税のひとり親家庭を対象に児童1人当たり月額千円を助成している。27年度からはひとり親家庭へ月額2千円を本議会に提案している。

玉名市特別顧問は 違法の疑い。謝礼返還を。



前田 正治
(共産党)

議員 玉名市特別顧問の名刺がある。いつ、何の目的でこの制度ができたかなぜ議会に説明がなかったのか。

企画経営部長 専門的な立場から本市の政策や施策の推進に関する助言等を受けるため、平成24年5月10日、玉名市特別顧問設置要綱を告示により定め設置した。名刺は、公費では作成していないが、個人の費用負担により作成し使用することは制限していない。

議員 特別顧問を要綱で制定し公金を支出することは、地方自治法では違法の疑いがあり、大阪府高槻市では違法判決が出ている。玉名市特別顧問に支払った謝礼の返還を求める。

市長 大阪地裁の判決は承知しているが、本市の特別顧問の件とは異なるものと考えている。本市は、特別顧問に対し、行政執行を前提としての審査や諮問を求めているおらず、合議制の機関としての役割も想定していない。



▲玉名市特別顧問の名刺

議員 職員が休職から復職する際の試し出勤でも、通勤災害が適用できるように改善を求める。

総務部長 試し出勤は休職期間中に行なうため、通勤途中の事故は公務災害に当たらないと考えるが、今後他市の状況等を見ながら十分検討していく。

議員 継続雇用で多くが恒常的な業務につき、正規職員減少の中で行政の重要な担い手になっている非常勤、臨時職員の待遇改善を求める。今年度採用の臨時教員の待遇のように。

総務部長 非常勤、臨時職員の報酬、賃金、交通費等については、近隣自治体の状況や近隣の同じ職種の民間事業者と比較し、均衡が図れるよう定めている。今後も、均衡が図れるよう努める。

産業経済部長 周辺水路については、事業者が進出の際、つけかえ等検討する。

建設部長 周辺道路の延伸計画については、交通量などの状況調査を行ない、将来の土地利用を見据え検討したい。

市長 3.2ヘクタール地域は、慎重に協議を重ね、民間活力誘導による整備を基本に取り組んでいる。県北の玄関口にふさわしい都市空間の形成を目指したい。

新玉名駅周辺整備及び 県市協定について



永野 忠弘
(自友クラブ)

議員 県市協定の内容、取り組みを伺う。協定内の3.2ヘクタールの整備はぜひ行政主導で整備を。その敷地内に玉名市としてのシンボリックな市民会館建設が第2県立劇場誘致等の検討を要望する。新駅周辺の水路、市道、県道整備の取り組みも伺う。市長はこの地域の未来のまちづくりをどう描いておられるのか。



▲新玉名駅前駐車場の混雑の様子

議員 新玉名駅の開業よりは4年がたつ。駐車場は開業当時より混雑し利用者に迷惑をかけ大変不評である。解消の努力とその問題点は何なのか伺いたい。市長の言葉にある、市民一人一人の思いが通じる市民の市民による市民のための市政との言葉がそろそろしく感じる。市長の誠実な対応を求める。

建設部長 行楽シーズンや休日等、臨時に駅前広場等を開放し、交通誘導員を配置して混雑解消に努めている。また、利用状況を調査し、駐車場増設や自動開閉ゲート等の案を検討したが、多くの皆さまから、賛同をいただくためにさらに入念に熟慮する。

進まぬ新玉名駅駐車場 混雑解消！

議員 プレミアム商品券について伺う。

産業経済部長 消費喚起を目的として2割のプレミアムつき商品券を発行総額3億6千万円分、市外からの宿泊客の増加を目指し、一人当たり5千500円の割引つき旅行券事業の実施予定。

議員 市長が考える地方創生のビジョンとは。

市長 石破茂地方創生担当大臣の講演会に出席し、考えや熱意を聞くことができた。定住促進策や子育て支援策等に取り組む「市民が輝き、都市が輝き、夢がひろがる玉名」の実現を図る。

議員 空き家バンク・定住促進補助事業等について伺う。

企画経営部長 空き家バンク制度は登録いただいた空き家を移住希望者に紹介し空き家の有効活用と定住促進を図るもので、今後登録件数の増加につながるよう見直しも含め検討していく。

地方創生について伺う



徳村 登志郎
(公明党)

議員 市長が考える地方創生のビジョンとは。



▲防災行政無線

議員 本市の防災無線・安心メールの状況は。また防災情報自動応答テレビホンサービスの検討は。

総務部長 防災行政無線は、平成29年度から30年度にかけて、本庁と各支所にある4つを1つに総合デジタル化を図る計画で、防災情報自動応答テレビホンサービスも防災行政無線整備にあわせて検討する。安心メールは、玉名市内の携帯電話販売店にメール登録の協力要請や広報等での登録推進を図る。

防災無線について伺う

議員 道の駅を活用した地域活性化について伺う。

企画経営部長 市内の豊富な観光物産や、交流人口の増加を目的とした観光資源等の情報発信を充実させたいと考えており、今のところ「道の駅」等の新たな施設を創設する計画はない。

ミカン農家の窮状に 心配りを!!



近松 恵美子
(無会派)

議員 ミカン農家にとって非常に厳しい年だったと聞くが、原因、現状を問う。

産業経済部長 日照不足、多雨、台風により傷みが多発した。また梨・ブドウ・柿等の落葉果樹との出荷が重なったほか、地方市場で悪循環が生じて価格低迷となっている。

議員 収入が5割以下の農家もあったという現状を全職員に伝えたのか。学校や保育園の給食にミカンを出す等の依頼をしたのか。

産業経済部長 全職員への周知と給食への依頼は特段行っていない。

議員 天水の景観を生かしてグリーンツーリズムの研究に取り組んではどうか。

副市長 グリーンツーリズムは、今後検討する。

市民目線の本気度を問う



▲天水のミカン山

健康福祉部長 保護者の意向を尊重して実施しているが、今後は職員間の意思統一を図り対応を行なう。

議員 収入が5割以下の農家もあったという現状を全職員に伝えたのか。学校や保育園の給食にミカンを出す等の依頼をしたのか。

議員 12月議会で補助金を利用して転入された方に対し、動機や暮らしの問題についてアンケート調査を求めたが、企画経営部長 アンケート調査の結果「補助金が転入の決め手」「人や食べ物がい」等の意見が多く寄せられた。

議員 定住促進は市の重要課題だ。市長は生活全般における利便性の高さをアピールされるが、近隣市町よりすぐれている行政サービスとは何か。

市長 子育て支援における中学校修了前までの医療費無料化は、他市町の状況を鑑みても負けていない。

サッカー場建設について！



松本 憲二
(自友クラブ)

議員 検討委員会の建議書の中にも陸上競技場建設の文言も残っているようだが、2020年開催予定の県民体育大会のことも考慮してもう少し時間をかけ検討する必要があると思うが。サッカー場だけの建設で推し進めるのか。

教育部長 玉名市が県下でサッカー場の公共施設を保有していない唯一の市であり、建設についての市民の要望があっている。建議書はサッカー場2面の建設となっているが、陸上競技場の整備も求めておられることから、市が策定する基本構想に盛り込みたい。

議員 建設費に関して、国、県に補助の要請はされたのか。

教育部長 補助金については今のところスポーツ振興くじ助成金を考えている。議員が県南の県営野球場や他市町の整備状況の例を示されたので今後、国、県の補助金も含めたところで調査研究していく。



▲400mトラック併設のサッカー場
(岡山県新見市)

地方創生について

議員 政府が考える総合戦略の基本目標に若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるところがあるが、本市でこの基本目標、特に結婚について積極的に推進する単独の課を設置する考えはないか。

市長 有明広域行政事務組合でも婚活活動支援事業を行っており、多くの方が入会できるように、4月からは、入会窓口を各支所にも設置することになっている。市でそういう部署を設置することも大事と思うが、当面はそちらを優先して、有明広域行政事務組合での婚活活動支援に力を入れて進めているということでご理解いただきたい。



北本 将幸
(市民クラブ)

安心してできる地域包括 ケアシステムの構築を！

議員 3年ごと改定される介護保険事業計画の第5期計画での成果と課題は、健康福祉部長 行政区単位のサロン活動

動を約50%の地区で実施し、67ヶ所の拠点整備を行ない介護予防の推進を図った。また地域密着型介護老人福祉施設等の施設整備を行なった。今後は、生活支援・介護予防の体制整備に努める。

議員 玉名の地域包括ケアシステム構築において、現在の生活圏域3つを国の基準をもとにして6つに分けたほうがいいのでは。

健康福祉部長 平成18年度の第3期介護保険事業計画で、北部・西部・南部と3つの生活圏域を設定した。これまでの基盤整備との整合性や圏域毎の認定者数等勘案しても妥当であり、第6期計画でも3圏域を設定している。

フツ化物洗口は、 教育の場で行なうべき行為か



▲横島小学校でのフツ化物洗口の様子

議員 世界的または日本国内でも危険性が訴えられているが問題はないのか。

健康福祉部長 フツ化物洗口については、世界保健機構や厚生労働省、日本歯科医師会等において、その安全性と効果が認められ推進されており、問題はないと認識している。

議員 玉名市の子供たちは現状として虫歯も少なく良好な状態であるが、予防目的であるとはいえ、薬剤を用いたフツ化物洗口を教育の場である学校で行なうべきなのか。

教育部長 虫歯の保有率には個人差があり、決して良好な状態であるとは言えない。水で希釈すると歯磨き剤と同濃度となる洗口液での定期的実施は、予防と同時に歯の健康に対する意識づけにつながる。



江田 計司
(無会派)

国が進める地方創生について

議員 昨年10月3日付で自由民主党熊本県支部連合会から市町村長宛てに依頼があった、10月23日提出締め切りの「まち・ひと・しごと創生に関する要望書」の提出に、玉名市だけが提出していなかった。11月4日に追加要請が来て、それから提出をしたとのこと。

市長 11月5日に開催した臨時庁議を経て、17本の要望を提案した。その後、国の緊急経済対策である交付金について、1月19日に設置した「玉名市まち・ひと・しごと創生推進本部」での検討・審議を経て、「地域消費喚起・生活支援型」2本、「地方創生先行型」12本、それぞれの実施計画の提出に至っている。

地域協議会のあり方は これでいいのか

議員 地域協議会の役割は地域自治区内の住民及び諸団体と連携を図り地域



▲岱明グラウンドでグラウンドゴルフを楽しむ人たち

の意見を調整及び取りまとめ、地域住民の意見を行政に反映させるとなっているが要望が聞き入れられていたのか。

企画経営部長 各地域協議会では、これまで多くの諮問や報告案件について、さまざまな答申やご意見をいただいた。今後の市政運営においても、市民協働を進める上で地域の声を聴くことは不可欠であると認識している。

岱明中央公園グラウンド等の 条例改正について

議員 使用料改正案を精査しているとのことだが高齢者の方々の健康維持を考へグラウンド使用料の減免措置を。

教育部長 スポーツを楽しまれている高齢者へは、各自の健康を維持し、医療費の削減されているため、グラウンド使用料の減免措置を検討する。



城戸 淳
(新生クラブ)

公立玉名中央病院建設の 今後の見通しは!!

議員 耐震性不足により病院建てかえが計画されている。昨年5月に玉名地域医療体制づくり検討協議会が発足。玉名郡市医師会(玉名地域保健医療センター)との経営統合や一市四町体制を含めた検討経過状況を問う。

総務部長 新病院建設に係る建設コストの高騰とその対策、経営統合に係る職員や財産の取り扱いの条件整理、病院間の機能分化や連携による体制構築とそれを玉名地域全体で支えるための関係団体との協議や協力要請などの課題があり、検討協議会において、鋭意検討中であるが、現状としては結論的な内容には至っていない状況にある。

議員 建設予定地が3月に決定される予定だったが遅れている。現在地建設か、あるいは移転建設になるのか。また病院建設とまちづくりの見解を問う。

市長 検討協議会では、移転新築の方



▲建てかえが検討されている公立玉名中央病院

は至っていない。新病院は、玉名地域全体のまちづくりの基幹となるものであり、建設予定地については、市勢の発展を念頭に、交通アクセスや周辺環境、経済性等の複合的な観点から、検討協議会の意見も考慮し決定することとしている。

議員 当初の計画では平成30年開院とされていたが、医療体制づくりが進んでいない。しっかりと協議して進めていただきたい。

市長 今後の見通しとしては、検討協議開始当初のスケジュールに固執することなく、拙速は避け、議論を深めて関係団体の共通認識を得て、じっくりと検討していく。ただし、当初計画から大幅に遅れることがないように協議を進めていく。

サッカー場建設の十分な検討を!!

公共施設等建設特別委員会 平成27年3月5日午前10時から開催

Q、サッカー場建設検討委員会から再建議された内容にも課題が数多くあるが、このまま建設を進めるのか。

A、再建議内容をもとに基本構想を策定する。建設位置やサッカー場のフィールド数などの課題、今後検討するとされている陸上競技場について、当特別委員会等のさまざまな意見を考慮しながら建設を進めていく。



▲滋賀県守山市サッカー場

議会を傍聴しませんか!



▲立派な議場ができました

▲傍聴席60席用意

市議会はまだでも傍聴できます。庁舎4階の傍聴席入口よりお入りください。

市議会定例会で本会議を傍聴できるのは、開会(提案理由の説明)、一般質問、閉会(採決)です。なお、日程につきましては6月定例会予定(下記)をご覧ください。

議会事務局 TEL(75) 1155
玉名市ホームページ
でも閲覧できます。

http://www.city.tamana.lg.jp

6月定例会予定

7月	29日	26日	25日	24日	23日	22日	11日	6月
3日	月曜	金曜	木曜	水曜	火曜	月曜	木曜	3日
金曜	文教厚生委員会	建設経済委員会	総務委員会	一般質問 議会の委員会付託	一般質問	一般質問	定例会開会 提案理由の説明	議会運営委員会
採決 定例会閉会								

※都合により変更になることがあります。

今回は玉名市在住で元気に頑張っておられる方4名に、「若者に物申す」というテーマで、「若い世代に感じること」「若者への要望・期待すること」「伝えておきたいこと」等々のお声をいただきました。
お忙しい中に、ご協力いただきました皆さま本当にありがとうございました。

今私にできること



玉名自治区 仲田 邑江
なかたさ とえ

私は、若者に何か言う前に、今自分が出ることややる。そして行政は、企業と手を取り合い地元玉名で働ける場を作っていく、そんなことを日々考えています。

玉名の人口は、毎年減少しています。ふるさと玉名を愛する若者を元気にするため

に、若者が残れる街、働ける街、帰ってこれる玉名にするために、私は年を重ねても現役で働き、若者と共に元気な玉名を作っていきたいと思っています。

若者の皆さん困った時、苦しい時、いつでも私たち玉名のみんながあなたたく見守っています。

農魂を養い、
農技を磨け。

横島自治区 友田 信治
ともだしん じ

菊池川流域に広がる、玉名平野は肥沃な土壌と温暖な気候で、施設園芸がさかんな地域です。県内でイチゴ、トマトはトップクラスです。農家の若い後継者も多く従事し



ています。若者に物申すは、昭和の農聖といわれた、松田喜一の名言に、稲のことは、稲から学べ、世の中のことは、世の中から学べ、と言う教があります。若い諸君も、作物のことは、作物から学び、世の中のこととは、世の中から学び、未来にむかつて、活気ある明るい農村社会を築いてください。

若者に物申す

「信用を第二」と
頑張れ

岱明自治区 島畑 義行
しまはた よしゆき

私は、地元岱明町に生まれ育ちました。今年74歳になりますが、人生のモットーとしていることを、今の若い世代に伝えたいと思います。20歳で大工として働きだし、周りの

多くの人からの支え助けの中で今日までやっていくことが出来ました。そんな私が一番

に伝えたいのは、「真心で誠意振る舞い信用を第一」として勝ち取れ。ということです。

人生様々な困難に直面してきましたが、人のために頑張ったことはすべて信用として自分を助けてくれることとなつて還ってきました。まじめだけが取り柄のような生き方でしたが間違ひではなかったと確信しております。

若者よ！
期待しています。

天水自治区 楠岡 芙美代
くすおか ふみよ

今年、私は古希を迎えました。現在、健康体操講座に通っています。覚えの早い若い人達から教えてもらい、終了後のおしゃべりタイムは、楽しくて、あつという間に過ぎ、元気が

をもらって帰ります。

私の地域の後継者の方々はよく働いて、立派に家庭を築いていると、感心しています。ただ、地域に子供たちの姿がなくなっているのは、寂しいですね。私達高齢者の出来ることというと、あまり多くはありませんが、可能な限り、自分の仕事を続けたいと思っています。

若者よ、無理をしないで、体に気をつけて頑張ってください。

編集後記

新庁舎での初議会。新人議員として1年4カ月を経て、改めて、責任の重さを感じた定例会であった。また、一般質問2日目は、東日本大震災よりちょうど4年目、午後2時46分議場での黙祷、いまだに再建のめどが立っていない福島県や他の東北地方の現状を思うといかに我々が、恵まれているか、そして、より真剣に玉名市のこと、市民の皆様方のことを想って議員として仕事をしなければならぬかを感じた。元気で明るく輝く玉名創り、玉名びとづくりに精を出していきたい。感謝

議会報編集特別委員会

委員 西川 裕文

☆表紙の題字

「市議会だより」は、



玉名中学校・年松浦もえさんの作品です。
まつうら

☆ホームページのアクセスは、検索画面で [玉名市議会](#) | [検索](#) を入力してクリック!